

# 西区の皆さま

いつもお世話になり ありがとうございます。  
ございます。

## 石井ひでたけ

です！

石井ひでたけホームページ  
<http://www.ishiihidetake.com>

# みるみる通信

いも NEW

兵庫県議会議員  
石井ひでたけ県政報告  
vol. 23-9 2007年2月号  
まっすぐに ひたむきに  
県政へ 全力投球



発行元: 石井ひでたけ事務所  
プレス民主 号外



## 第290回定例県議会開会(2月14日~)



~もっと身近に県政を~

ホームページにアクセスして下さった皆さま、今年も早いもので2月も半ばを過ぎ、春の訪れが待ち遠しい季節となつてまいりましたが、ご健勝にてお過ごしでしょうか。  
平成19年度の兵庫県予算を主に審議する第290回定例県議会が2月14日から3月19日の日程で開会されました。開会に先立ち、昨年同様に兵庫芸術文化センター管弦楽団による議場コンサートが行われ、議会においても平成19年の本格的なスタートとなりました。冒頭井戸知事より「平成19年度兵庫県一般会計予算」をはじめとした20件の予算案件、「兵庫県病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定の件」など24件の条例案件、「全国自治宝くじ事務協議会規約の一部変更に関する件」など10件の事件決議案件が提出されました。また、平成19年度の県政は、国体を契機に広がった参画と協働を基本理念に捉え、県民本位、生活重視、現場主義のもと、「元気な兵庫」、「安心な兵庫」、「安全な兵庫」、「信頼の兵庫」を4つの基調とし、「美しい兵庫」を目指して取り組んでいく決意が述べられました。

### 平成19年度 予算案

平成19年度兵庫県予算案の一般会計予算は2兆883億3000万円で平成18年度当初予算に比べ、100.7%で、このうち、公債費、税交付金を除いた政策的経費である一般歳出は、1兆6350億9100万円で、対前年度比97.8%。また、特別会計及び企業会計を加えた全会計では、3兆6057億9100万円で、対前年度比102.3%となっております。

なお、好調な企業業績を反映し、県税収入見込みは増加するもの、地方交付税は、税収増や国の地方交付税削減の影響を受け、大幅減となることより実質的な税収増につながっておらず、また一方、歳出においては義務的経費が前年度より増えており、依然として厳しい財政状況となっております。そんな中において県政重点施策のうち、私自身が特に興味をもった平成19年度の重点事業を裏面に掲載いたしました。今後とも皆様方にその時々のお知らせしながら、税金の使い道についてしっかりと議会としてチェックしてまいりますので、引き続きのご指導・ご鞭撻をよろしく願いたします。



### 県立成人病センター「県立がんセンター」に名称変更

先の第289回11月定例県議会の一般質問において「成人病センターの機能の充実強化」について質問しましたことを本紙21号にてご報告させていただきましたが、その質問の中で、県立成人病センターは、がん対策の全県拠点病院として役割を担っていくべきであり、それと同時に名称も「県立がんセンター」に改めてはどうかと訴えたところ、その場では流れを踏まえながら名称変更も検討するとのご答弁をいただきました。このたび、厚生労働省が県立成人病センターを「がん診療連携拠点病院」に指定したことを受け、よりわかりやすい名称にすることで、高度な医療技術を持つ病院として県民にアピールしていくとの旨で、只今開会中の県議会に名称変更に伴う条例改正案が提出されており、今年4月1日から名称変更することがほぼ決まりつつあります。



\* 県では、高度で専門的医療を提供する病院を目指し、県立病院の再編を進めています。成人病センターでは来年度より糖尿病や白内障などがん以外の医療を県立加古川病院に移管し、がん医療への特化を図ります。

## 兵庫県交通安全対策委員会開催 (2月9日)

兵庫県公館において去る2月9日に交通安全対策委員会が開催されました。平成18年度の取り組み状況の報告を受けた後、平成19年度の取り組み方針では、重点して実施する事業として 1) 飲酒運転の根絶対策(新規) 2) 高齢者等の交通安全対策 3) 自転車利用者の交通安全対策が挙げられ、「飲酒運転を許さない兵庫づくり」に向け、はばタンを活用した飲酒運転追放ステッカーを作成し、飲酒運転を根絶する機運を醸成していくことが確認されました。

\* 昨年に引き続き、自転車利用時における事故が多発傾向にあり、平成16年度から導入されている「自転車運転免許証等制度」の定着化による事故抑制に加え、今回は「自転車通行レーン」の設置による事故防止対策について意見を述べました。



## I 元気な兵庫

### 〔人の元気〕

#### ◆環境体験事業の実施

自然に対する畏敬の念、命の大切さに感動する豊かな心を養うため、人間形成の基礎が培われる発達段階において自然にふれあう体験型 環境学習を実施

##### ▽環境体験事業

地域の自然に出かけていき、地域の人々等の協力を得ながら、栽培や飼育などの自然体験活動を実施

・対象学年：小学校3年生

・年次計画：段階的に拡大し19年度約200校、20年度約500校、21年度から全校(816校)実施

##### ▽環境体験地域支援委員会の設置・運営

#### ◆県立いえしま自然体験センター(旧母と子の島)の運営

旧母と子の島をリニューアルして、新たに「いえしま自然体験センター」を開設することにより、海の環境学習拠点として、自然体験活動・環境学習を推進

##### ▽場 所：姫路市家島町坊勢

▽事業内容：自然体験活動・環境学習の実施運営・指導者・ボランティアの養成

▽新規事業：環境学習プログラムの実施・環境ボランティア・リーダー養成・海中探検

・養殖体験ゾーン(生け簀型施設)、貸し研究室、クリアカヌーの整備



< 県立考古博物館 >

#### ◆県立考古博物館の開館

県内各地の遺跡から出土した考古資料の公開・活用を図り、参加体験型・ネットワーク型の博物館としてオープン

##### ▽設置場所：播磨町大中

▽開館時期：19年10月13日

▽19年度事業：展示工事、大中遺跡環境整備工事、開館記念事業、ひょうご考古博物館ネットワーク事業の推進

### 〔産業の元気〕

#### ◆ニート対策ひょうご支援ネットの構築

関係機関によるネットワークをはじめとして新たな支援体制を構築

▽「ニート対策ネットワーク会議」の新設(10回)

▽「自立就職支援セミナー」の開催(5回)

家族を含めた一体的支援セミナー、出張カウンセリングを実施

▽「オープンファクトリー、ボランティア等体験」の実施

・事業内容：工場見学、ボランティア、中小企業での就業体験等

・実施方法：県雇用開発協会等へ委託

▽「ニート対策取組事例集」の作成

## III 安全な兵庫

### ◆地域ぐるみ安全対策の展開

▽地域ぐるみ安全対策の推進

県民ぐるみの自主的な地域安全まちづくり活動を支援

▽地域安全まちづくり活動の連携推進

地域安全まちづくり活動連携推進助成金の交付

▽地域安全まちづくり推進員の設置

地域安全まちづくり活動の促進、関係機関との連絡調整等の役割を担う推進員を設置

▽事業所防犯責任者の設置促進

事業所毎に防犯責任者の設置を促進

▽地域ふれあいの会の運営

地域住民と警察官が連携して地域安全活動を展開

▽犯罪被害者等支援団体への補助

## II 安心な兵庫

### ◆乳幼児等医療費公費負担助成制度の拡充

少子化対策を一層進めるため、医療費助成の対象を拡大し、

子供の健康確保対策を推進

▽対象児童：小学1年～3年(入院、通院)

▽施行時期：19年4月1日(19年4～6月分については原則償還払い)

### ◆認定こども園の運営助成

認定こども園の設置を促進するとともに、利用者の負担軽減を

図るため、運営費の一部を助成

▽対象事業：幼保連携型(短時間利用のうち0～3歳未満児分)

幼稚園型(短時間利用のうち0～3歳未満児分及び長時間利用分)

保育所型(長時間利用分)

▽補助単価：1月1人当たり3,665円～37,933円

### ◆ひょうごCO2削減推進事業の実施

温暖化ガス排出量6%削減の目標である22年度に向けて、

排出量を占める割合の大きい産業部門、排出量の増加率の大きい

民生家庭部門の取り組みを重点的に推進

▽キャッチフレーズ：「止めよう温暖化！ ～ひょうごから あなたから～」

▽実施事業：CO2削減キャンペーンの実施、統一ロゴマーク(はばタンを活用)

による普及啓発、省エネ家電フェアの開催 等

## IV 信頼の兵庫

### ◆「はばタン」を活用した県政広報テレビ番組の創設

「はばタン」が、県立施設や地域で活躍する人を紹介する

広報番組を放送

▽放送局：サンテレビ

▽放送回数：年12回(毎月1回)

## ～ほっと一息～ 第1回 神戸学検定 今秋実施予定！ 奮って参加しましょう！

2月14日行われた第3回神戸地域政策懇話会の中で説明を受けた神戸県民局管内の予算を見ていると地域ツーリズムの推進項目の中に最近はやりのご当地検定なる「神戸学検定支援事業」(実施主体：神戸商工会議所)がありました。(広く市民が神戸固有の歴史や自然、文化、建物、遺跡等の魅力を認識し、まちぐるみのホスピタリティを高めていくための支援。) \*詳細については3月以降に発表の予定です。

石井 秀武 (いしい ひでたけ)

昭和41年4月15日生まれ B型 西区学園西町在住

白陵中・高、神戸商科大学卒、サラリーマン生活を経て、

阪神・淡路大震災直後、会社を退社、代議士秘書

平成11年、西区より県議選に出馬するも惜敗

平成15年、二度目の挑戦で県議会初当選

現在 兵庫県議会議員(1期目) 農林水産常任委員会委員

交通安全対策委員会委員 民主党兵庫県連常任幹事

民主党兵庫第4区総支部幹事長 兵庫民社常任幹事

兵庫県宅建物取引業協会会員 明石青年会議所会員

明石市柔道協会理事 兵庫県自転車競技連盟顧問

全国介護者支援協合理事(兵庫県支部長)

社会福祉法人相談役 他

〒651-2133

神戸市西区枝吉1丁目215番地

E-mail: [voice@ishiihidetake.com](mailto:voice@ishiihidetake.com)

TEL / 078-920-2200

FAX / 078-920-2211

どんどん  
ご意見・ご要望を  
お寄せ下さい。



県政のご相談・お問い合わせは  
事務所まで。必ずご氏名・ご連絡  
先をお知らせください。